

添付資料 5

平成28年度浪切ホール企画事業概要							0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	自己評価	
No.	公演名	公演日		開演時間	会場	入場者数							
1	人形劇あ・ら・か・る・と	4	2	土	14:00	多目	49	○	○		○	開館以来の定番事業のひとつ。前指定管理者の仕込みで、交代が重なったこと、もう少し入場者を伸ばしたかったところ。	B
2	春らんまんフェスティバル	4	3	日	-	市内各所	164	○	○		○	春の定番事業で、町会館など市内の各所でのイベント。人数の把握が困難だが、地域に定着し、多くの来場者がある。	A
3	せんしゅう亭 ①	4	9	土	14:00	交流	132				○	若手による落語の公演。落語は、集客に安定感があるため、この公演もまずまずの入りであった。	A
4	フジコ・ヘミングピアノコンサート /マキシム・ヴェンゲーロフ	5	12	木	18:30	大	939				○	昨年度に引き続き、前指定管理者の仕込み。交代時期とチケット発売のタイミング、S席の値段設定のためか、予想よりも売れ行きが芳しくなかった。	B
5	大衆演劇岸和田公演 藤美一馬「劇団KAZUMA」	5	19	木	①13:00 ②18:00	小	472				○	昼の公演の販売は好調であるが、夜は苦戦する。安価なチケット代でコストパフォーマンスが高い。年に3度の公演が必要かどうかは検討する課題である。	B
6	オリジナルミュージカル 「命はいのち」	5	21	土	①13:00 ②17:00	小	300				○	前指定管理者の仕込み。プロの指導のもと、市民参加型のミュージカルに取組んだ。またライブやブースを開催するイベントも併設し、公演を盛り上げた。入場者を伸ばしたかった。	B
7	しんきげきといっしょ	5	22	日	①13:30 ②16:30	小	319		○		○	吉本の「新喜劇」を子どもを対象に楽しい演目にしている。企画がユニークであっただけに、入場者を伸ばしたかった。そのためB評価とした。	B
8	平成28年度松竹大歌舞伎 歌舞伎プレセミナー	5	27	金	14:00	小	105				○	歌舞伎に見識の高いアナウンサーによるレクチャー講座。本番をよりよく鑑賞できるように、また内容が優れているため、もっと入場者を伸ばしたかった。	B
9	桂米朝一門会2016	6	5	日	14:00	大	1,517				○	朝日新聞社との共催であるため、PR力も大きい。また、演者も有名どころで、安定感のある事業。引き続き取り組みたい。	A
10	Sound of Fun time vol.2 ～春の陣～	6	5	日	16:00	小	220				○	地元の若手ストリートミュージシャンの発表の場として取り組んだ。軸となる人物の企画を中心に、また出演者自らチケットの販促に取り組むなど、よりよい公演となった。	A
11	第11回歌声フォークサロン	6	18	土	13:30	交流	74				○	前指定管理者からの継続事業。出演者の固定化や、年に数回公演を実施してきたことからマンネリ感あり。そのため、B評価とし、見直しを図る。	B
12	ズージャーinなみきり vol.12	6	25	土	14:00	小	144				○	同上	B
13	日・台友好の響 台湾新北市青年民族管弦楽団	7	8	金	18:30	小	180		○		○	台湾の青少年を中心とした公演。鑑賞する機会の少ない民族楽器に触れる機会。入場者数は伸ばしたかったところ。	A
14	平成二十八年度(公社)全国公立文化施設協会「松竹大歌舞伎」	7	17	火	12:00 17:00	大	1,148				○	全国の各施設で開催し日程調整の結果、平日の開催となった。メインの演者によってチケット販売の影響が大きい。事業規模からすると入場者数を伸ばしたかった。	B
15	ナミキリ de アローハ2016 ①	7	24	火	13:00	小	122				○	出演者側には非常に好評であることからニーズは高い。前指定管理者からの引き続きの事業。コーディネーターが入り調整をしている。年に3度の公演は多く、見直しを図る。	A
16	ワガノワバレエアカデミー バレエ講座	7	24	火	A:13:00 B:15:00	練習室	72		○		○	約20年以上にわたって実施してきたワークショップ。世界的に有名なアカデミーの講師陣による講座であるが、参加者の減少傾向に歯止めがきかない。	A
17	せんしゅう亭 ②	7	30	月	14:00	交流	94				○	No.3 と同様。	A
18	第24回子ども演劇祭inきしわだ 2016	8	3~7	水 ～ 日	-	小H 他	235	○	○	○	○	各劇団や運営面に関わっている団体等による実行委員会が企画・実施しており、自主的な活動を支援している役割も大きい。PRの工夫により周知されるイベントになる余地を感じる。	A
19	ANRI TOUR LIVE 2016	8	11	木・祝	17:00	大	870				○	公演の決定時期とチケット販売のタイミングから、意外に苦戦した。結果、観客動員数が思ったほど伸びず、1,200席は確保したかったことからB評価とした。	B
20	JAM Project LIVE TOUR 2016 ～AREA Z～	8	13	土	17:30	大	1,376				○	アニソンのライブ。予想以上に好評で、新たなニーズの発見であった。初めて浪切ホールに来たという若い世代が多かった。	S
21	なみきりdeつくろう	8	23・24	火 ～ 水	2日間 4講座	多目	96		○			夏休み中の子どもを対象とした工作系のワークショップ。毎回テーマを変えつつ、申込み者も多く、人気がある。	A
22	綾小路きみまろ! 笑撃ライブ2016	8	27	土	14:00	大	1,507				○	固定ファンが多く、いつも満員になる安定した公演。	A
23	城下町フェア	9	17・18	土 ～ 日	-	祭り	-				○	商工会議所と協力しながら市内外から来る観光客へ、本市の文化・観光・物産を紹介する機会を提供している。一定の効果はあるが、企画の修正が必要である。	A
24	Hiromi Go Concert Tour 2016 NEW WORLD	9	27	火	18:30	大	1,404				○	よりよい席を求めるファンが、これを機に友の会に入会するなど企画事業に果たす役割が大きい。	A
25	BEGINコンサート2016-2017	10	15	土	17:30	大	1,435				○	よりよい席を求めるファンが、これを機に友の会に入会するなど企画事業に果たす役割が大きい。また、この公演はソールドアウトになり、想定以上の効果をあげた。	S
26	FUMIYA FUJII CONCERT TOUR 2016 大人ロック	10	28	金	18:30	大	1,433				○	よりよい席を求めるファンが、これを機に友の会に入会するなど企画事業に果たす役割が大きい。	A

平成28年度浪切ホール企画事業概要							0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	自己評価		
No.	公演名	公演日			開演時間	会場								入場者数
27	中村雅俊コンサートツアー2016「L-O-V-E」～Acoustic Unit～	11	3	木・祝	16:00	大	712					○	ファン層はアーティストと同年代、またそれ以上の世代に向け、企画した事業。今回は、アコースティックであることから1階席のみ販売となったため、入場者数はやや低め。	A
28	ナミキリ de アローハ2016 ②	11	5	土	13:00	小	420					○	No.15 と同様。	A
29	第13回ブージャーinなみきり Big Band Jazz Concert	11	12	土	14:00	小	264					○	ジャズのファン層から好評であった。出演者のラインナップによるところが大きく、ほぼ満席であった。	A
30	大衆演劇 劇団九州男岸和田公演	11	17	木	①13:00 ②18:00	小	550					○	No.5 と同様。	A
31	MOA展示会	11	18～20	金～日	-	多目	-					○	子どもが制作した絵画の作品展。	A
32	第12回歌声フォークサロン	11	19	土	13:30	交流	42					○	No.11 と同様。	B
33	せんしゅう亭 ③	11	27	日	14:00	交流	97					○	No.3、17 と同様。	A
34	雪まろげ	11	30	水	15:00	大	1,301					○	岸和田は演劇の集客が厳しいが、今回は話題性もあったもののベテランの役者、重量感のあるセット、演出などに支えられ、多くの来場者があった。	S
35	米朝一門精鋭若手会	12	3	土	13:30	小	144					○	精鋭の若手による会。土曜日の昼間でもあり、予想より入場者数が伸びなかった。若手を紹介できる機会として今後も実施したい事業のひとつ。PRの工夫が必要か。	A
36	Xmasイルミネーション	12	4～25	日	17:00～24:00	祭り	-					○	イルミネーションの設営に多額な費用がかかるが、周辺エリアを代表する風物詩である。	A
37	Xmasイルミネーション 点灯式	12	4	日	16:30	祭り	-					○	今年度はステージで2組のアーティストが参加し、点灯式を盛り上げた。	A
38	日本センチュリー交響楽団によるシンフォニックシネマ	12	11	日	15:00	大	593					○	親しまれている映画音楽を、オーケストラによる演奏という企画で、スクリーンで聴くとは違う迫力・魅力があった。ただ、チケット発売時期が他のクラシック公演と近く苦戦した。	B
39	マドカ邦画名作劇場	12	16・17	金～土	13:00	マドカ	62					○	長期継続している事業で固定ファンがいる。安価な料金も魅力で古きよき映画。ターゲット層は高齢者である。映写機の老朽化もあり、今後、事業の見直しの時期にきている。	A
40	オーケストラで踊るバレエ・ガラ	12	23	金・祝	15:30	大	465					○	アマチュアとプロのオーケストラの競演。新しい取組として評価された。しかし、入場者数の伸び悩みなど課題が残る。	A
41	平成29年 新春 吉本新喜劇&バラエティーショー	1	8	日	①12:30 ②16:30	大	2,061					○	新春を飾る定番になりつつある吉本新喜劇の公演。ファンが多く、安定して販売される。出演者の顔触れに寄る点は大きい。企画としては安定感がある。	A
42	レ・フレール ～アンソロジー～	1	22	日	16:00	大	827					○	ピアニストの兄弟による公演。ファンも多く、クラシック公演として800人を動員できる。	A
43	西本智実指揮・ロイヤルチェンバーオーケストラ演奏会 ～The America～	2	5	日	14:00	大	887					○	No.38にあるように、消費者の取捨選択に、また内容が若干かぶったことでより影響があったものと推察される。	A
44	第七回きしわだ歌謡祭～演歌力～	2	24	金	①14:00 ②18:00	大	①1,372 ②1,224					○	毎年、演歌歌手が出演し、固定ファンがいる公演である。	A
45	田中由也&亜聖樹「OPERA MUSICAL CONCERT 2017」	2	25	土	14:00	小	183					○	声楽の父と、宝塚出身の娘による公演。質の高い公演で内容が充実していたが、公演決定のタイミングと本番までの期間が短期でPRする間が短かった。	A
46	ブージャーinなみきり vol.14	3	4	土	14:00	小	244					○	No.12、29 と同様。	A
47	なみきり de アローハ2016 ③	3	11	土	13:00	小	485					○	No.15、28 と同様。	A
48	GALA -MORTAL COMBAT DANCE LIVE-ダンス公演	3	11	土	19:00	大	800					○	買い取り事業ではなく、オリジナルであった点が評価されたヒップホップの公演。プロによる見応えのある演技でクラシックバレエなどとは違うジャンルとして、希少価値のある公演であった。	A
49	第13回歌声フォークサロン	3	18	土	13:30	特会	59					○	No.11、32 と同様。	B
50	ライオンズクラブ ダンスコンテスト	3	19	日	13:30	大	-					○	前指定管理者から継続している事業。昨今のヒップホップダンスの流行りから、年々規模が大きくなっている。会場の出入りが激しく入場者数の把握は困難だが、参加団体の伸びがある。	A
51	三館合同企画事業 歌で綴る「桃と赤鬼」	3	19	日	14:00	マドカ	353					○	テーマは岸和田にこだわり、いかに市民が文化芸術に参加できるかを念頭に協議を重ねて実施している。ニーズと若い世代の参加促進が課題。	A
52	大衆演劇岸和田公演 座長大会	3	24	金	①13:00 ②18:00	小	461					○	No.5、30 と同様。	A

平成29年度浪切ホール企画事業概要										H29自己評価				来場者満足度	入場率	事業実施者		
No.	公演名	計画	公演日		開演時刻	会場	入場者数	0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他						
1	春のよしもとお笑いライブ in岸和田2017	ア - ウ	4	2	日	13:00	大	1,446					○	吉本定番の新喜劇と漫才の公演。人気座長公演ということもあり、安定した集客であった。ファミリー層に楽しんでいただける企画であり、今後も継続して実施していきたい。	A	A	S	A
2	人形劇あ・ら・か・る・と	ア - ウ	4	8	土	14:00	多目	48	○	○			○	定番事業のひとつ。コンテンツ自体は優良であり、観客からの評価は高い。しかしながら、集客数が伸びないのは、広告手法に問題があるのか、定番であるがゆえにマンネリ化しているのか、開催時期の問題か等検討をする必要を感じている。	B	A	B	A
3	せんしゅう亭 桂歌丸・三遊亭円楽ふたり会	ア - ア	4	8	土	14:00	大	1,484					○	落語は、浪切ホールにおいて安定した集客を期待できるコンテンツである。特に、大ホールで実施する公演は、大御所クラスの熟達した芸を生で体験していただきたい。今後も継続して実施する事業。	A	A	S	A
4	「4月は君の嘘」 クラシックコンサート2017	ア - ウ	4	9	日	15:00	大	513					○	アニメ映画で用いられたクラシック曲を扱ったコンサート。アニメファンはもとより、クラシックコンサートは初めてとなる若年層をターゲットにした企画であった。残念ながら集客は伸びなかったが、クラシックの底辺拡大を目指し、今後も敷居の低いクラシックコンサートにチャレンジしていきたい。	B	A	C	B
5	春らんまんフェスティバル	オ - ア	4	9	日	-	市内各所	-	○	○			○	春の定番事業で、町会館など市内の各所でのイベント。人数の把握が困難だが、地域に定着し、多くの来場者がある。	A	A	-	A
6	木津川 計ひとり語り劇場 「私は貝になりたい」	ア - ウ	4	13	木	19:00	小	126					○	浪切ホール芸術顧問である木津川氏の公演。年一回のペースで継続的に実施している。今回は、同様の企画(No.8)と重なってしまい、集客上厳しい結果となった。観客からは、肯定的な評価が多く、良質な企画として、今後も継続して実施していきたい。	A	A	B	A
7	古野光照フルノ&渡辺香津美 山下洋輔ス・パ・ジャズコンサート	ア - ウ	4	16	日	17:30	大	389					○	実力のある出演者を集め、自信をもって実施したが、集客は厳しいものとなった。大ホールでの公演であったが、もう少しアットホームな雰囲気での公演を望む声が多かった。POPS系に偏らないよう今後もJAZZ系の公演を実施していきたい。	B	B	C	B
8	林 英世ひとり語り	ア - エ	4	22	土	13:30	小	214					○	岸和田出身の林氏による役者生活30周年記念公演。実施時期がNo.6の木津川氏と被ってしまったが、観客からは、ひとり語りの世界を満喫できたという好評であった。	A	A	A	A
9	木村充揮の世界 「天使のダミ声スーパーライブ」	ア - ウ	5	20	土	①13:00 ②18:00	特会	197					○	特別会議室をライブハウスに見立てた、初の試みとなる公演。集客もあり、概ね好評であった。運営サイドとして4階での観客誘導に今後の検討課題はあるが、出演者と観客の距離感が近い公演を今後も実施していきたい。	A	A	A	A
10	北翔海莉	ア - ウ	5	20	土	16:00	大	584					○	初の全国ツアーであり、集客面では期待したが、宝塚のコアなファンから一般へ広がらなかった。エンターテインメントとしての完成度は高く観客の満足度は高かった。	B	A	C	A
11	桂米朝一門会2017	ア - ア	5	28	日	14:00	大	1,358					○	出演者もバランスが取れており、安定した事業。出演のざこば氏が入院するアクシデントはあったが、観客に満足度のある公演となった。引き続き実施していきたい。	A	A	A	A

平成29年度浪切ホール企画事業概要										H29自己評価				来場者満足度	入場率	事業実施者		
No.	公演名	計画	公演日			開演時刻	会場	入場者数	0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他					
12	なみきり浪曲サロン Vol.9	ア - ア	6	3	土	13:00	小	161					○	かつての定番企画を復活させた公演。一定数の固定ファンもあり、芸能の一分野として細く長く続けていきたい公演である。今後は、少しずつ新たな客層を掴めるかが課題であると考えている。	A	A	B	A
13	ギターサミット inNamikiri	ウ - ア	6	4	日	16:00	大	1,021		○			○	大萩康司氏をプロデューサーに迎え、朴葵姫、猪居謙・亜美兄妹らが出演。在阪の大学・高校ギター部や社会人カルテットも参加し、プロ・アマ協演を実現した。集客に難があったがオリジナル企画として一定の成果はあったものと考えている。 ※宝くじ助成事業	A	A	B	B
14	松竹大歌舞伎 歌舞伎プレセミナー	ア - ア	6	25	日	14:00	交流	83					○	歌舞伎本公演に先立ち、演目の解説を行う公演である。例年、参加者からは好評であるが、集客に苦労している。今回は、会場を小ホールから交流ホールへ変更し、解説者との距離感を小さくする試みを行った。次回は、歌舞伎公演当日に実施を試み集客を図る。	B	A	B	B
15	綾小路きみまろ！笑撃ライブ 2017	ア - ウ	7	1	土	14:00	大	1,420					○	このところ毎年企画している公演である。年齢層は高めであるが、根強い人気を誇りチケット販売も堅調であった。アンケート結果も肯定的な感想が多く、今後も類似の公演を継続して実施していきたい。	A	A	S	A
16	MINAMI OSAKA COLLECTION2017	エ - イ	7	2	日	16:00	小	205					○	年1回のペースで一般市民を中心としてファッションショーを企画し実施している。デザイン、製作、モデルまでを高校生から社会人が役割分担し実施しており、年々規模が大きくなって、今後も一緒に実施していきたい。	A	A	A	A
17	せんしゅう亭 ①	ア - ア	7	8	土	14:00	交流	143					○	浪切ホールで開催する落語会の入門編。低廉な価格で生の落語を体験していただき、落語ファンの拡大を目指している。企画として定着してきており、今後も新たな若手落語家を観客に紹介できるよう企画を続けていきたい。	A	A	S	A
18	DRUM TAO ドラムロック疾風	ア - ウ	7	9	日	17:00	大	1,182					○	TAOは、当初集客に大変苦労したが、現在では堅調なチケット販売となっている。一度公演を経験した客が、次回も来場するという良い循環を実現している。公演のエンターテインメント性も高く、これからも続けていきたい。	A	A	A	A
19	世界名作バレエ劇場 ～キエフ・クラシック・バレエ～	ア - イ	7	11	火	18:30	大	745					○	チャイコフスキーの3大バレエ名場面集を公演した。アンケート結果は、概ね好評であり、次回も見たいとの感想も多かったが、集客数では苦戦した。一定数の観客数はあるが、それを今後いかに広げていけるかが課題となる。	B	A	B	B
20	ワガノワバレエアカデミー バレエ講座	イ - ア	7	21～ 26	金～ 水	A:13:00 B:15:00	練習室	43		○			○	約20年以上にわたって実施してきたワークショップ。世界的に有名なアカデミーの講師陣による講座であるが、参加者の減少傾向が続き、一定の役割を果たしたと思われ、今年度で終了予定。	B	A	C	B
21	(公社)全国公立文化施設協会 「松竹大歌舞伎」	ア - ア	7	22	土	①12:30 ②17:00	大	869 772					○	メインの演者によってチケット販売の影響が大きい。事業規模からすると入場者数を伸ばしたかった。古典芸能分野の公演として、今後も実施していきたいが、販売・広告を再検討し、幅広い層の集客を目指したい。	B	A	B	B

平成29年度浪切ホール企画事業概要								0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他	H29自己評価	来場者満足度	入場率	事業実施者	
No.	公演名	計画	公演日			開演時刻	会場										入場者数
22	キラキラ☆プリキュアアラモード ドリームステージ	ア - ウ	8	6	日	①10:00 ②13:00 ③16:00	大	663 687 564	○	○		○	夏休みに親子で楽しんでもらえる企画として実施した。事業規模からすると、もう少し集客がほしいところであった。親子で生の舞台を経験することは、将来の観客を育てる点では重要と考えている。今後も同様の企画を実施していきたい。	B	A	B	B
23	第25回子ども演劇祭inきしわだ 2017	ア - ウ	8	4~8	金 ~ 火	-	小H 他	-	○	○	○	○	各劇団や運営面に関わっている団体等による実行委員会が企画・実施しており、自主的な活動を支援している役割も大きい。PRの工夫により周知されるイベントになる余地を感じる。	A	A	C	A
24	辻本茂雄 絆で30周年記念スペシャル よしもとお笑いライブin岸和田	ア - ウ	8	17	木	13:00	大	1,493				○	吉本定番の新喜劇と漫才の公演。人気座長公演ということもあり、安定した集客であった。ファミリー層に楽しんでいただける企画であり、今後も継続して実施していきたい。	A	A	S	A
25	玉置浩二2017	ア - ウ	8	27	日	17:30	大	1,467				○	人気アーティストの公演で、チケット販売も好調であった。泉州だけでなく、広範なエリアからの集客があり、浪切ホールの知名度を上げる上でも、今後とも同様な事業を実施していきたい。	A	A	S	A
26	なみきりdeつくろう	イ - ア	8	28・ 29	月・ 火	2日間 4講座	多目	67		○			夏休み恒例の企画で、小学生が夏休みの自由工作を作る場となっている。講師も毎年新たなテーマを提供し、好評を得ている。舞台芸術とは異なるが、数少ない参加型の企画として今後も継続していきたい。	A	A	A	A
27	城下町フェア	エ - ウ	9	16・ 17	土・ 日	-	祭り	-				○	岸和田だんじり祭りの開催に合わせて、商工会議所等と実行委員会をつくり泉州の文化を紹介している。内容については、マンネリにならないよう各組織と協議をする必要があると考えている。	B	B	-	B
28	ディズニー・オン・クラシック2017	ア - ウ	9	29	金	19:00	大	1,394		○		○	ディズニーの名曲をスクリーンの映像やさまざまな演出で表現した公演。舞台は、華やかで観客からもぜひ次回も見たいとの意見が寄せられた。今後も同様の企画を実施していきたい。	A	A	A	A
29	華原朋美 CONCERT TOUR 2017	ア - ウ	10	15	日	17:30	大	1,208				○	人気アーティストによる公演。チケット販売も堅調であった。多くの方に喜んでいただける事業であり、今後も多様なアーティストの公演を実施していきたい。	A	A	A	A
30	音楽の絵本	ア - イ	11	4	土	13:30	大	580	○	○		○	これまでも実施している公演。親子のためのクラシックコンサートと銘打ち、幅広い年齢層の方に来ていただいた。チケット販売数としては苦戦しているが、アンケート結果でも肯定的な感想を多くいただいた。広告宣伝方法を検討しつつ今後も実施していきたい企画である。	B	A	C	B
31	第64回 南海コンサート	ア - イ	11	11	土	14:00	大	892				○	南海電鉄協賛のクラシックコンサート。例年はチケットが完売に近い状態になるが、今回は軟調であった。ただ、アンケート結果を見ると非常に高い評価を得た。南海電鉄のグループ会社として今後もぜひ実施したい企画である。	A	A	B	A
32	せんしゅう亭	ア - ア	11	11	土	14:00	交流H	102				○	若手による落語の公演。同公演は、浪切ホールの定番公演として定着しており、集客も安定している。今後も若手落語家を広く紹介し、浪切ホールのお客様が応援した落語家が育つよう公演を続けていきたい。	A	A	A	A

平成29年度浪切ホール企画事業概要										H29自己評価				来場者満足度	入場率	事業実施者		
No.	公演名	計画	公演日			開演時刻	会場	入場者数	0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他					
33	大衆演劇 浪花劇団 岸和田公演	ア - ウ	11	14	火	①13:00 ②18:00	小	339					○	浪切ホールで定番となっている公演。リピーターの観客が多いが、今後、どれだけ新たな観客を呼び込めるかが課題となっている。	B	A	B	B
34	第29回MOA美術館岸和田・忠岡児童作品展	イ - ウ	11	18・19	土日	-	多目	-		○			○	前指定管理者からの継続事業であるが、主催者との関係性の希薄化も感じられる。内容は悪くないが、期間や前述の課題をいかに整理していくかが課題。	B	A	-	B
35	劇団四季「アンデルセン」	ア - イ	11	19	日	17:00	大	1,233					○	四季によるミュージカル。アンケートでは来年以降も公演を望む声が多くあった。主催者としても良質な公演として評価しており、今後も続けていきたい。	A	A	A	A
36	菅原洋一 ～息子と歌う思い出の歌～	ア - ウ	11	23	木	14:00	特会	116					○	特別会議室を用いたことで、ホールでの公演とは異なり、歌手と聴衆の距離が近く、非常にアットホームな雰囲気コンサートのコンサートとなった。同種のコンサートも今後企画していきたい。	A	A	B	A
37	木村充揮「天使のダミ声 ブルース・フィーリングライブ」	ア - ウ	11	25	土	16:00	小	233					○	上半期(No.9)の成功を受けて、今年度2回目の公演。前回公演と異なりレゲエ歌手 PUSHIM を招き別の切り口で木村氏の魅力を伝えた。集客もあり、今後も続けて企画を進めたい。	A	A	A	A
38	クリスマスイルミネーション	エ - ウ	11 ～ 12	26 ～ 25	日 ～ 月	17:00 ～ 24:00	祭り	-					○	設置・維持に多額の費用がかかり、費用対効果の評価が難しいところではあるが、エリアを代表する冬の風物詩にもなっており、今後も続けられるよう頑張っていきたい。	A	A	-	B
39	クリスマスイルミネーション点灯式	エ - ウ	11	26	日	17:30	祭り	261					○	祭りのひろばにおいて、チキン・ガーリック・ステーキのコンサートを中心にアカペラグループのコンサートを挟んでカウントダウンにてイルミネーションの点灯を行った。キッチンカーを配置しにぎやかな催事となった。収入がないので収支上は厳しいがにぎわいづくりを提供する事業として今後も工夫して実施していきたい。	B	A	-	B
40	しまじろうとミミの 冬の英語コンサート Happy Christmas Party	ア - ウ	11	26	木	4回公演	大	3,248	○				○	ベネッセによる子ども向け英語コンサート。面白い企画ではあったが浪切ホールでのチケット発売は伸びなかった。子ども向けの企画は、いろいろな取り組みを今後も続けていきたいと考えている。	B	A	A	B
41	西本智実なみきりサロン ～特別な時間を貴方とともに～	ア - エ	12	3	日	15:00	特会	184					○	芸術ディレクター西本智実氏によるトークショー。コーヒー、ケーキを食べながらリラックスした雰囲気音楽のこと、日常のことを語ってもらう企画。アンケートでは、地元だけではなく遠方から来ていただいた方も多く、次の開催を期待するものも多かった。	A	A	A	A
42	Triple BILL	ア - イ	12	9・10	土日	①13:00 ②18:00 ③14:00	大	2,041					○	浪切ホールオリジナル企画として、原田みのる氏による作・演出・振付・出演にてコンテンポラリーダンスの公演。冒険的な企画ではあったが、浪切ホールでの練習を重ね、チケット販売を重ね概ね成功であったものと評価している。	A	A	B	A

平成29年度浪切ホール企画事業概要									H29自己評価					来場者満足度	入場率	事業実施者		
No.	公演名	計画	公演日			開演時刻	会場	入場者数	0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他					
43	マドカ邦画名作劇場	ア - ウ	12	15・16	金土	13:00	マドカ	104				○	○	市との共催事業。約20年以上継続して実施している事業で、コアなファンがいる。安価なチケット料金の魅力である一方、古きよき映画ということでターゲット層が高齢者であるが、作品や当日の天候に左右されやすい。入場者数が低迷している。35ミリ映写機の老朽化もあり、事業の見直しの時期にきている。	B	A	C	B
44	よしもとの落語会	ア - ア	12	23	土	14:00	小	132					○	吉本興業との共催企画。従来の浪切ホール主催の落語会とは異なる公演となったためか、チケット販売は軟調であった。演者の選定と告知方法に検討の余地があるものと判断している。	B	B	B	B
45	JAM Project JAPAN TOUR 2017～2018	ア - ウ	1	6	土	18:00	大	1,077					○	アニソンのライブ。昨年に続く公演で例年通り好評であった。ただ、チケットの売れ行きに昨年ほどの勢いがなく、告知方法などを検討する必要がある。企画自体は、好評であり次年度も続けていきたい。	A	A	A	A
46	交響組曲「ドラゴンクエストⅢ」そして伝説へ	ア - イ	1	13	土	15:00	大	1,186					○	人気ゲームシリーズをオーケストラ編成で提供する企画。このところ各地で実施されている企画ではあるが、オーケストラの迫力ある音を体験してもらおう機会として実施した。これを契機としてオーケストラに触れてみようという聴衆を増やしたいとの思いで開催した。	A	A	A	A
47	新春よしもと お笑いライブin岸和田	ア - ウ	1	14	日	15:00	大	1,301					○	新春を飾る定番になりつつある吉本新喜劇の公演。ファンが多く、安定して販売される。出演者の顔触れに寄る点は大きいですが、企画としては安定感がある。	A	A	A	A
48	なみきりデコ巻きずし教室	エ - イ	1	21	日	①10:30 ②13:30	食の交流室	20					○	食の交流室を利用して、今話題のデコ巻きずしのつくりかた教室を開催。親子で参加される方も多く参加定員を満了することとなった。小さな企画ではあるが、今後も内容を変えながら実施していきたい企画である。	A	A	A	A
49	三館合同企画 「きしわだ落語塾」	カ - ア	1	27	土	14:00	自泉	57					○	平成24年度から継続しているマドカ・自泉と合同で企画・実施している事業。テーマは岸和田にこだわり、いかに市民が文化芸術に参加できるかを念頭に協議を重ねて実施している。幅広い年齢層の市民参加があり企画として成果があったものとする。	A	A	B	A
50	西本智実 指揮 ロイヤルチェンバーオーケストラ ベートーヴェン交響曲第九演奏会	ア - イ	2	3	土	15:00	大	842					○	西本氏芸術ディレクター就任記念公演。本公演に向けて市民合唱団を編成し、練習を重ね本番に臨んだ。今後西本氏とともに音楽芸術が市民の身近になっていくよういろいろな試みを実施していくつもりである。 ※地域創造助成	A	A	B	A
51	大黒摩季 2018 Live-STEP!	ア - ウ	2	4	日	17:30	大	1,418					○	人気アーティストの公演で、チケット販売も好調であった。友の会先行発売時に友の会入会数の増加もあった。広範囲のエリアからの集客もあり、浪切ホールの知名度アップにもつながった公演であったと評価している。	A	A	S	A
52	さかなクンのギョギョツとびっくりおさかなのお話	エ - ア	2	11	日	14:00	大	499	○	○			○	親子向けに企画した公演。集客数は振るわなかったが、公演自体は子どもを中心に非常に盛り上がった。企画自体は好評であったと考えるが、公演時期、宣伝方法などに工夫をする必要があったものと考えている。	B	A	C	B

平成29年度浪切ホール企画事業概要										H29自己評価				来場者満足度	入場率	事業実施者				
No.	公演名	計画	公演日			開演時刻	会場	入場者数	0歳～就学前	小学生以上	妊産婦	障害者・高齢者	その他							
53	せんしゅう亭	ア - ア	2	17	土	14:00	交流H	133					○	No.32と同様			A	A	S	A
54	WRECKING CREW ORCHESTRA BEAT BUMPER 2018	ア - ウ	2	18	日	①14:00 ②18:00	大	1,207					○	BEAT BUMPER 10周年記念公演。テレビCM, Youtubeなどで有名な光のダンス。これまでも浪切ホールで公演をおこなってきたが、今回はチケット販売に勢いがなかった。公演告知方法などに工夫をする必要を感じている。			B	A	C	B
55	第8回きしわだ歌謡祭	ア - ウ	2	21	水	①14:00 ②18:00	大	2,552					○	地元出身歌手を中心とし、商店街、商工会議所等と共催の企画事業である。毎年恒例の事業であり、固定ファンも付き盛況な催事となっている。出演者や企画内容がマンネリ化している部分もあり検討が必要である。			B	A	A	B
56	谷村 新司トーク&ライブ ココロの学校	ア - ウ	3	4	日	17:00	大	974					○	地球劇場projectが提案するカルチャープログラム。谷村新司によるトーク&ライブコンサート。アンケート結果を見ると、観客の満足度は高かったと感じております。チケット販売が軟調であり、告知方法に工夫が必要であると考えております。			B	A	A	B
57	吉田兄弟コンサート 2018	ア - ア	3	10	土	17:00	大	997					○	ニューウエーブの三味線演奏。公演実施にあたり集客に不安もあったが、ほぼ想定した集客数であった。人気アーティスト公演ばかりに目が行きがちであるが、公演に幅を持たせる上でも同様の公演を今後も実施していきたい。			A	A	A	A
58	ライオンズクラブ ダンスコンテスト	イ - ア	3	11	日	13:30	大	-					○	継続事業。昨今のヒップホップダンスの流行りから、年々規模が大きくなっている。会場の出入りが激しく入場者数の把握は困難だが、参加団体の伸びがある。			B	A	A	B
59	山根演芸社「照友」特別公演 泉州×旅芝居 百花繚乱	ア - ウ	3	16	金	13:00	大	1,002					○	浪切ホールでは、これまでも大衆演劇公演をおこなってきたが、節目として大ホールを用い、花道を設置し、16名の座長が出演するイベント性を高めた公演として開催。			A	A	A	A
60	爆笑!! お笑いフェス in 岸和田	ア - ウ	3	21	水	①11:30 ②15:00	大	2,407					○	お笑い系の公演であるが、東京を拠点とする芸人を集めた公演。演芸系は、集客も安定しており浪切ホールに気軽にきていただける企画として、一定数を実施していきたい。			A	A	A	A